

日刊自動車新聞 自動車リサイクル特集
「新JAPRAシステム」掲載記事

【トピックス】

ジャブラが提供するリサイクル部品在庫情報流通システム「JAPRAシステム」は、今年7月に「新JAPRAシステム」として全面的にリニューアルした。

新システムの開発では、自動車リサイクル法施行により、今後変動することが予想されるリサイクル部品の流通に対応するため、システムロードマップをゼロから見直した。現時点で考えられる、今後対応しなければならない方向性に向けて、従来までに無かった拡張性を備えた。また、会員の意見や要望を取り入れることで、操作性の向上と機能の汎用性を兼ね備えた。

アースカラーであるグリーンを基調とした新システムは、操作性を重視するとともに、安全性にも配慮しており、会員自身による管理業務を強化した。ID・パスワードの変更と管理を会員自身で行うことが可能となった。従来のシステムに比べてセキュリティを強化させたのも特徴のひとつである。

新システムでは、JAPRAMASTA(検索マスタ)の管理やシステムへの反映をジャブラ事務所で行う。これにより、より早くより多くのサービスを提供することになった。5ヶ月を経過して、システム環境も安定しており、会員からも好評を得ている。

同社ではリサイクル部品の利用拡大を目的として、主に部品商向けの部品検索システム「PIT」が完成、来年1月に発表する予定だ。